

EUの経験から日本は何を学ぶことができるのか
—フクシマ後と世界通貨危機以後の日本再生の政策アジェンダを考える—
The Lessons of the EU Experiences after Fukushima and the World Currency Crisis:
Towards the Rebirth of Japan and its Policy Agendas

各位

国際アジア共同体学会および日欧産業協力センターより、以下のとおり開催するシンポジウムについてご案内いたします。ご多忙の折とは存じますが、お繰り合わせの上ご参加下さいますようお願い申し上げます。

日時 2011年10月21日(金) 15:30 ~ 18:00
会場 駐日欧州連合代表部 (ヨーロッパ・ハウス) (港区南麻布4-6-28)
共催 国際アジア共同体学会・日欧産業協力センター
参加 無料(定員100名・要事前登録)
言語 日本語(一部 英語でのご挨拶あり)

【プログラム】

総合司会：国際アジア共同体学会副代表 明星大学教授 近藤 健彦 氏
東北大学 東北アジア研究センター教授 明日香 壽川 氏

- 15:30-15:45 開会の挨拶
駐日欧州連合代表部大使 ハンス・ディートマール・シュヴァイスグート 氏
国際アジア共同体学会顧問 元国連大使 谷口 誠 氏
- 15:45-16:20 「EUは国家債務危機の展開にどう対処しようとしているか」
中央大学大学院経済学研究科教授 田中 素香 氏
- 16:20-16:50 「世界通貨システム危機とアジア地域統合」
大阪市立大学名誉教授 山下 英次 氏
- 16:50-17:20 「EUのグリーングロース政策の展開に何を学ぶか」
株式会社富士通総研 主任研究員 高橋 洋 氏
- 17:20-17:50 ディスカッション・質疑応答
- 17:50-18:00 総括・閉会の挨拶
国際アジア共同体学会代表 筑波大学名誉教授 進藤 榮一 氏
日欧産業協力センター事務局長 塚本 弘 氏

■お申込み：申込用紙にご記入の上、FAX(03-3221-6226)またはEmail(seminar@eu-japan.gr.jp)でお申込みください。申込み受領後に受講証・会場地図をお送りいたします。

氏名	
会社	
部署	役職
Tel	Fax
Email	業種

<問合せ> 日欧産業協力センター TEL: 03-3221-6161 Fax: 03-3221-6226 (担当: 樋口・谷澤)

※ご記入頂きましたお客様の情報は、適切に管理し、本セミナー運営のためのみに利用致します。